

《専門教育科目 専門基礎科目 選択必修》

科目名	造形表現入門				
担当者氏名	平野 真紀、久保 葉子				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・選択必修	開講年次・開講期	1年・前期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(保) - 保育の内容・方法に関する科目				

《授業の概要》

造形活動で使用する材料、用具は子どもたちにとって初めて触るものとして、使い方や扱い方、遊び方を伝えていく可能性がある。そのためには正しい知識や技能を習得しておく必要がある。造形活動に使用する材料（絵の具、パス、マーカー、紙、粘土など）・用具（はさみ、ホッチキス、カッターナイフなど）に興味・関心をもち、いろいろな材料・用具を使った表現を実際に体験しながら造形表現の楽しさと基礎的な手法を学ぶ。また、製作や描画活動をおおして造形的知識や特性を表現する基礎・基本を繰り返すことで基礎技能が向上し、造形活動に興味、関心を持ち、達成感を得られることで教材、題材に積極的に取り組めるようにする。

《授業の到達目標》

1. 絵の具、パス、マーカー、紙などの造形的知識と、はさみ、カッターナイフなどの使用法を理解するなど基礎技能を身に付けることができる。
2. 造形活動を通して基礎技能を高めようとする意識を持ち、造形的な思考の習慣と力を身に付けることができる。
3. 造形の表現活動に積極的に関心を持ち、造形的知識や用具の使用法などを活用してあらたな表現を模索したり、試行したりするなど表現方法を探求することができる。

《成績評価の方法》

課題(作品提出) 80%、平常点(授業態度など) 20%

《参考図書》

資料は随時、必要に応じて配付する。

《教科書》

なし

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：E08
担当形態：単独
幼稚園教諭：・
保育士：選択必修

《担当教員の実務経験と授業の関連》

平野：私立幼稚園教諭として勤務。実務経験をもとに表現の多様性について授業を行う。久保：私立幼稚園副園長として勤務。実務経験をもとに表現の多様性について授業を行う。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	造形表現について	造形活動で使用する材料、用具の扱い方を学ぶ。/シラバスを読み、授業計画を確認しておく【30分】
2	ペーパークラフトの基本	紙の特長について学ぶ。/学習内容のまとめ・整理【30分】
3	ペーパークラフトの基本	紙を加工するための材料を知り、用具の扱い方を習得する。(はさみ、カッターナイフの使い方)/学習内容のまとめ・整理(材料、用具)【30分】
4	ペーパークラフトの応用	ポップアップカードを制作する。/学習内容のまとめ・整理【30分】
5	ペーパークラフトの応用	ポップアップカードを制作する。/学習内容のまとめ・整理【30分】
6	ペーパークラフトの応用	ポップアップカードの制作をする。/学習内容のまとめ・整理【30分】
7	描画材について	パス、マーカーの扱い方の基本を学ぶ。/学習内容のまとめ・整理【30分】
8	描画材について	絵の具と用具の扱い方の基本を学ぶ。/学習内容のまとめ・整理【30分】
9	描画材と表現技法について	表現技法を実践する(スパッタリング、フローイング、ステンシル)/学習内容のまとめ・整理【30分】
10	描画材と表現技法について	表現技法を演習し、習得しましょう(マーブリング、パチック、デカルコマニー)/学習内容のまとめ・整理【30分】
11	描画材と表現技法について	表現技法を演習し、習得しましょう(スクラッチ、ドリッピング、スタンピング)/学習内容のまとめ・整理【30分】
12	描画材と表現技法について	表現技法を演習し、習得しましょう(フロッタージュ、にじみ、ウォッシング)/学習内容のまとめ・整理【30分】
13	描画材と表現技法について	版画制作における素材・用具類・刷るための基礎的な技能を習得する。/学習内容のまとめ・整理【30分】
14	材料と用具を知る	【課題研究】造形でよく使用される材料や用具類の種類や特長について学ぶ。/学習内容のまとめ・整理【90分】
15	乳児の造形について	【課題研究】乳児の造形活動の特長について学ぶ。/学習内容のまとめ・整理【90分】